

あいの実 小平通信

～あんず・りんご・かりん～



記録的な猛暑となっている今年の夏。暑さだけでなく、突然の雷やゲリラ豪雨など、天候の変化にもドキドキ・・・特に利用者さんの送迎の時間帯に空があやしくなってくると本当に心配になります。安全にご自宅と施設の移動ができるよう天気予報を確認し細心の注意を払っていきます。

7月の福祉機器展にはのべ4日間で52組がいらっしゃいました。福祉車両や住宅改修、リフトの設置について熱心に質問される姿が多く見られました。暑い中たくさんの方にお越しいただきありがとうございました。



8月5日より「あいの実小平なつまつり」が始まります。小川西町や村山の各事業所も参加して、ふだんは会えないメンバーとの交流も楽しみのひとつです。



職員

コラム

おはなしの実

この度、常勤理学療法士として入職しました、春名亘(わたる)と申します。

私の前職は警察官で、警察時代は交番勤務、管区機動隊、空港警備隊を経て、24歳の時に巡査部長に昇任し、交通事故捜査係に配属され、ひき逃げなどの捜査、事件処理を行っていました。

交通事故捜査に従事しているときに、事故の被害者の方が病院でリハビリをしている姿を見る機会があり、理学療法士という職業を知り、「この仕事の方が、困っている人の力になれるのでは」と思い、27歳で警察官を退職し、4年制の専門学校で学び理学療法士となりました。

その後、整形外科を始め、様々な分野のリハビリテーションを経験し、現在の小児、重心分野でのリハビリテーションに携わらせていただいています。呼吸リハなどの身体的なことはもちろんのこと、車椅子、座位保持、下肢装具などの作成も、就学前、就学中、卒業後と各ライフステージに合わせ携わってききましたので、姿勢保持でお困りの際や、法制度や作製手順でわからないことがありましたら、お気軽にご相談して頂ければ、対応させていただきます。

趣味は、身体を動かすことが好きで、現在は昨年から通い始めた、フルコンタクト空手の道場に週1回通って、汗を流しています。その他、山登りが好きで、富士山は7回登頂しました。

私は、この仕事が好きで、とてもやりがいを感じています。利用者の皆様が、毎日楽しく過ごせるように頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。

理学療法士 春名 亘

